

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	フルシクロビンPET 検査による悪性神経膠腫への放射線治療照射体積変化の後方視的研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	以下の条件を満たす患者さんを対象とする研究です。 2025 年 2 月から 2026 年 6 月までに悪性神経膠腫に対し当院で手術前にフルシクロビン PET 検査を受けて手術(生検を含む)、放射線治療を受けた患者さん。 該当する方につきましては、過去に診療で取得した情報（画像データ、臨床情報）などの情報を利用させていただきます。
③概要	本研究は悪性神経膠腫に対する放射線治療において、MRI 画像のみを参照した場合と、MRI 画像とフルシクロビン PET 検査画像の両方を参照した場合で、放射線治療の範囲がどのように変わるかを仮想的な放射線治療計画を作成して比較する研究です。 既に取得されたデータのみを利用して仮想の放射線治療計画を作成する研究ですので、本研究で患者さんに新たに検査をするなど負担をかけることは一切ありません。研究の際は、個人情報厳重かつ適正に管理致します。本研究にご自身のデータを使ってほしくない場合、もしくは本研究に関するご質問等ございましたら、下の『⑪お問い合わせ先』に記載の連絡先までご連絡下さい。
④申請番号	2026-0130
⑤研究の目的・意義	この研究により、フルシクロビン PET 検査か手術だけでなく、放射線治療計画にも有用であるかどうかを調べ、悪性神経膠腫に対する治療の向上に寄与できる可能性があります。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2027年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	臨床情報、手術情報、CT 画像データ、MRI 画像データ、PET 画像データなどを利用いたします。個人情報は全て分からない状態で使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	① CT 画像、MRI 画像、PET 画像 ② ①を利用した仮想の放射線治療計画の照射範囲などのデータ ③ 手術記録(腫瘍をどのくらい切除したかなど)
⑨利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等で利用いたします。 新潟大学医歯学総合病院 放射線治療科 太田篤
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 放射線治療科 太田篤

④お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学医歯学総合病院 放射線治療科 氏名：太田篤 Tel：025-227-2315 E-mail：aohta@med.niigata-u.ac.jp
-----------------	--